

KISSEI

証券コード：4547

決算補足資料

平成30年3月期 第1四半期

2017年（平成29年）8月1日

 **キッセイ薬品工業株式会社**

目次

【四半期決算短信「経営成績に関する説明」より抜粋】	P 1
I. 連結損益計算書の推移	P 2
II. キッセイ薬品単体損益計算書の推移	P 3
III. 主要医薬品の売上推移	P 4
IV. 新薬開発状況（自社）	P 5
V. 新薬開発状況（導出）	P 5

本資料記載の将来見通しは、既存の情報や様々な動向についてのキッセイ薬品による2017年8月時点での分析に基づいています。実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により見通しと異なることがあります。

【四半期決算短信「経営成績に関する説明」より抜粋】

・売上高（医薬品事業）の状況

医薬品事業の売上高は、166億5千9百万円（前年同期比4.9%増）となりました。長期収載医薬品などが減少いたしましたが、主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたことなどにより、高リン血症治療薬「ピートルチュアブル錠」、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ錠」及び「ユリーフOD錠」、糖尿病治療薬「グルベス配合錠」などの売上が増加いたしましたことに加え、輸出売上や技術料売上が増加いたしましたことなどにより増収となりました。なお、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連結累計期間におきましても引き続き許諾地域内において製品育成を進めております。

・売上高（その他の事業）の状況

その他の事業の売上高は、21億8千7百万円（前年同期比33.2%減）となりました。情報サービス業、物品販売業、建設請負業のそれぞれにおきまして減収となりました。

・利益の状況

利益面では、その他の事業の減収を主要因とする売上原価率の低下により、売上総利益は増益となりましたものの、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が増加いたしましたことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となりました。

・研究開発の状況

本年6月にビフォー・フレゼニウス・メディカル・ケア・リーナル・ファーマ社（スイス）との間で補体C5a受容体阻害剤CCX168（開発番号、一般名：アバコパン）につきまして、日本での独占的開発・販売権取得に関する契約を締結いたしましたほか、引き続き各テーマの研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っております。なお、昨年7月に承認申請を行いましたグルベスの剤形追加（口腔内崩壊錠）につきましては、追加試験の実施に伴い、本年6月に承認申請を一旦取り下げております。

I. 連結損益計算書の推移

(百万円)

項目	決算期		'18(H30)年3月期			
	'17(H29)年3月期		第1四半期実績	前同比	通期予想	うち上期
	第1四半期実績	通期実績	第1四半期実績			
売上高	19,156	71,706	18,846	△1.6%	73,200	35,500
キッセイ薬品	15,882	61,454	16,659	4.9%	62,500	31,500
その他の事業	3,273	10,251	2,187	△33.2%	10,700	4,000
(売上高のうち輸出)	(1,388)	(6,318)	(2,538)	(82.7%)	(6,420)	(3,490)
売上原価	6,824	25,075	6,249	△8.4%	26,000	11,900
(原価率%)	(35.6)	(35.0)	(33.2)		(35.5)	(33.5)
売上総利益	12,331	46,631	12,597	2.2%	47,200	23,600
販売費及び一般管理費	9,011	38,140	10,783	19.7%	38,200	19,900
研究開発費	2,929	13,877	4,770	62.8%	13,500	7,700
(売上高比%)	(15.3)	(19.4)	(25.3)		(18.4)	(21.7)
営業利益	3,320	8,491	1,813	△45.4%	9,000	3,700
(売上高比%)	(17.3)	(11.8)	(9.6)		(12.3)	(10.4)
営業外収益	439	1,271	687	56.3%	1,100	550
受取利息及び配当金	419	963	450	7.2%		
その他の収益	19	308	237	-		
営業外費用	219	124	41	△81.3%	100	50
支払利息	6	24	6	△5.8%		
その他の費用	212	100	34	△83.6%		
経常利益	3,540	9,638	2,460	△30.5%	10,000	4,200
(売上高比%)	(18.5)	(13.4)	(13.1)		(13.7)	(11.8)
特別利益	359	670	309	△14.0%	-	-
特別損失	63	192	2	△96.0%	-	-
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,837	10,116	2,767	△27.9%	10,000	4,200
法人税、住民税及び事業税	1,328	2,291	1,590	19.7%	2,600	1,300
法人税等調整額	△325	59	△929	185.7%	△440	△270
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益(△は損失)	△0	39	3	-	40	20
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,834	7,726	2,101	△25.9%	7,800	3,150
(売上高比%)	(14.8)	(10.8)	(11.2)		(10.7)	(8.9)

II. キッセイ薬品単体損益計算書の推移

(百万円)

項目	決算期		'18(H30)年3月期			
	'17(H29)年3月期		第1四半期実績	前同比	通期予想	うち上期
	第1四半期実績	通期実績	第1四半期実績			
売上高	15,882	61,454	16,659	4.9%	62,500	31,500
医薬品	13,210	51,072	13,653	3.4%	52,800	26,250
ヘルスケア食品	950	3,840	903	△4.9%	3,950	1,950
その他*	1,721	6,541	2,101	22.1%	5,750	3,300
(売上高のうち輸出)	(1,383)	(6,297)	(2,534)	(83.2%)	(6,400)	(3,480)
売上原価	4,383	17,700	4,740	8.2%	18,100	9,100
(原価率%)	(27.6)	(28.8)	(28.5)		(29.0)	(28.9)
売上総利益	11,499	43,754	11,918	3.6%	44,400	22,400
販売費及び一般管理費	8,449	36,083	10,192	20.6%	36,000	18,900
販売費	4,564	18,370	4,429	△2.9%	18,700	9,400
一般管理費	923	3,690	967	4.8%	3,800	1,800
研究開発費	2,962	14,021	4,795	61.9%	13,500	7,700
(売上高比%)	(18.6)	(22.8)	(28.8)		(21.6)	(24.4)
営業利益	3,049	7,670	1,726	△43.4%	8,400	3,500
(売上高比%)	(19.2)	(12.5)	(10.4)		(13.4)	(11.1)
営業外収益	454	1,340	706	55.3%	1,100	550
受取利息及び配当金	418	955	449	7.3%		
その他の収益	36	385	257	610.7%		
営業外費用	235	191	54	△76.8%	100	50
支払利息	3	15	3	△3.8%		
その他の費用	231	176	50	△78.1%		
経常利益	3,269	8,819	2,378	△27.3%	9,400	4,000
(売上高比%)	(20.6)	(14.4)	(14.3)		(15.0)	(12.7)
特別利益	359	806	309	△14.0%	-	-
特別損失	4	80	2	△38.0%	-	-
税引前四半期(当期)純利益	3,624	9,545	2,684	△25.9%	9,400	4,000
法人税、住民税及び事業税	1,218	2,134	1,513	24.2%	2,400	1,200
法人税等調整額	△330	11	△875	165.0%	△500	△300
四半期(当期)純利益	2,736	7,400	2,047	△25.2%	7,500	3,100
(売上高比%)	(17.2)	(12.0)	(12.3)		(12.0)	(9.8)

* 国内販売提携先供給額、技術料売上（導出テーマに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤリティ）の合計額

Ⅲ. 主要医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	'17(H29)年3月期		'18(H30)年3月期			
	第1四半期実績	通期実績	第1四半期実績	前同比	通期予想	うち上期
排尿障害改善薬 ユリーフ	4,168	16,164	4,312	3.5%	17,000	8,300
糖尿病治療薬 グルファスト	1,112	3,681	821	△26.2%	2,600	1,400
糖尿病治療薬 グルバス	1,112	4,204	1,146	3.1%	4,800	2,300
高リン血症治療薬 ピートル	631	3,070	1,102	74.6%	4,800	2,200
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン	411	1,526	409	△0.5%	1,700	840
腎性貧血治療薬 エポエチンアルファBS注JCR	1,514	5,792	1,472	△2.8%	6,000	3,000
高脂血症治療薬 ベザトール	862	3,016	717	△16.9%	2,500	1,300
切迫流・早産治療薬 ウテメリン	647	2,296	526	△18.7%	1,950	1,050
脳循環改善薬 キサンボン	166	563	124	△24.9%	550	280
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液	227	1,141	178	△21.5%	1,000	430
アレルギー性疾患治療薬 リザベン	265	959	227	△14.3%	820	420
気管支喘息治療薬 ドメナン	35	122	28	△18.6%	110	55
血液凝固阻止剤 フラグミン	56	201	49	△12.3%	170	90
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ	146	577	138	△5.2%	580	300
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン	169	624	158	△6.5%	580	300

IV. 新薬開発状況（自社）

（平成29年8月現在）

開発段階	製品名／ 一般名／ 開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用等	備考
承認申請中	ブデソニド／ AJG511	導入品／EAファーマ 共同開発	潰瘍性大腸炎	局所作用型ステロイド	注腸フォーム製剤
申請準備中	ビベグロン／ KRP-114V	導入品／杏林製薬 共同開発	過活動膀胱	β3アドレナリン受容体 刺激作用	
第Ⅲ相	ロパチレリン／ KPS-0373	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出 ホルモン（TRH）作用	
	カテグラストメチル／ AJM300	導入品／EAファーマ 共同開発	潰瘍性大腸炎	α4インテグリン阻害作用	
	JR-131	導入品／JCRファーマ 共同開発	腎性貧血	赤血球増加作用	グルベロエチンアルファ バイオ後続品
第Ⅱ相	KLH-2109	創製品	子宮内膜症、 子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	
	ジフェリケファリン／ MR13A9	導入品／丸石製薬 共同開発	透析患者における そう痒症	κオピオイド受容体 刺激作用	
第Ⅰ／Ⅱ相	YS110	導入品／ワイス・エー・シー、 東京大学、日本医療研究 開発機構（AMED）	悪性中皮腫	抗CD26ヒトモノクロー ナル抗体	
第Ⅰ相	KDT-3594	創製品	パーキンソン病	ドパミン受容体刺激作用	

※ 前回公表時（平成29年5月）からの変更点：グルベス®（剤形追加）… 承認申請の一旦取り下げにより削除

V. 新薬開発状況（導出）

（平成29年8月現在）

開発段階	一般名／ 開発番号	提携企業	権利地域	予想される適応症	主な作用等
承認申請中	ミチグリニド (mitiglinide)	エーザイ（日本）	アセアン*1	2型糖尿病	速効・短時間型 インスリン分泌促進作用
	シロドシン (sildenafil)		アセアン、インド、スリ ランカ*2	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	α1Aアドレナリン 受容体拮抗作用
第Ⅲ相	KLH-2109	オブシーバ（スイス）	日本、一部のアジアを 除く全世界	子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト
第Ⅱ相	ベドラドリン (bedradrine)	メディシバ（アメリカ）	日本を除く全世界	喘息の急性発作、 切迫早産	β2アドレナリン 受容体刺激作用
	KLH-2109	オブシーバ（スイス）	日本、一部のアジアを 除く全世界	子宮内膜症	GnRHアンタゴニスト
第Ⅰ相	ベドラドリン (bedradrine)	メディシバ（アメリカ）	日本を除く全世界	COPD	β2アドレナリン 受容体刺激作用

※ 前回公表時（平成29年5月）からの変更点：なし

*1：発売：タイ、フィリピン、カンボジア、ミャンマー、申請中：2カ国

*2：発売：タイ、インド、インドネシア、フィリピン、カンボジア、承認：ミャンマー、申請中：アセアン3カ国